

令和6年度 農作物病虫害発生予察7月月報

令和6年(2024年)8月1日
山口県病虫害防除所

I 気象概況

アメダス山口県山口地点

月・半旬	気 温 (°C)								
	平均			最 高			最 低		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
7.1	26.8	24.6	2.2	31.0	28.3	2.7	24.0	21.7	2.3
7.2	29.2	25.3	3.9	34.0	29.1	4.9	25.5	22.3	3.2
7.3	24.9	26.0	△ 1.1	28.1	30.0	△ 1.9	22.7	22.9	△ 0.2
7.4	26.8	26.7	0.1	31.7	30.8	0.9	24.2	23.4	0.8
7.5	29.0	27.3	1.7	33.4	31.5	1.9	25.3	23.9	1.4
7.6	29.6	27.7	1.9	34.2	32.0	2.2	26.3	24.3	2.0
平均・計	27.7	26.3	1.5	32.1	30.3	1.8	24.7	23.1	1.6
月・半旬	降水量(mm)			日照時間(h)					
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
7.1	129.5	74.0	55.5	25.2	19.1	6.1			
7.2	72.5	67.1	5.4	36.7	22.0	14.7			
7.3	168.0	54.8	113.2	9.6	25.7	△ 16.1			
7.4	35.0	44.2	△ 9.2	22.7	29.9	△ 7.2			
7.5	34.0	35.8	△ 1.8	47.6	33.8	13.8			
7.6	0.0	33.5	△ 33.5	60.1	43.9	16.2			
平均・計	439.0	309.4	129.6	201.9	174.4	27.5			

II 作物の生育状況

- (1) イネ : 6月上旬までに移植したものは、草丈が平年並～やや長い、茎数はやや少～平年並。出穂期は、やや早くなる見込み。
6月中旬以降に移植したものは、草丈が平年並、茎数はやや少～平年並。葉齢の進展は平年並。
- (2) カンキツ : 裏年傾向で着果量は少ない。温州では、果実肥大は大きく推移。
- (3) ナシ : 着果量は概ね平年並み。果実肥大は平年並から大きく推移。

III 病害虫の発生状況

1 普通作物

2024年7月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イネ (調査ほ場数:81) いもち病 (葉いもち)	初発生は、7月9日(平成6月27日)で平年に比べ遅かった。 中旬の調査では、発生ほ場率13.6%(平成8.8%)、発病株率3.0%(平成3.0%)、発病度0.7(平成0.8)、病斑の最上位葉2.8(平成2.8)で平年に比べやや多かった。 下旬の調査では、発生ほ場率22.2%(平成22.7%)、発病株率10.5%(平成10.5%)、発病度2.6(平成2.8)、病斑の最上位葉1.8(平成2.6)で平成並みであった。	県内全域	中 883
			少 3,089
			計 3,972
紋枯病	初発生は、7月11日(平成7月17日)で平年に比べ早かった。 中旬の調査では、発生ほ場率0%(平成0.4%)、発病株率0%(平成0.1%)、発病度0(平成0.0)で平成並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率4.9%(平成3.3%)、発病株率1.4%(平成0.3%)、発病度0.4(平成0.1)で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 883
ごま葉枯病	初発生は、7月24日(平成7月13日)で平年に比べ遅かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率2.5%(平成4.0%)、発病株率0.9%(平成1.1%)、発病度0.2(平成0.3)で平成並みであった。	県内全域	少 441
縞葉枯病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成0%)、発病株率0%(平成0%)で平成並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成0.2%)、発病株率0%(平成0.0%)で平成並みであった。	—	—
ばか苗病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成0.2%)、発病株率0%(平成0.0%)で平成並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成0.2%)、発病株率0%(平成0.0%)で平成並みであった。	—	—
黄化萎縮病 萎縮病 白葉枯病	中旬、下旬の巡回調査では、発生は認められず平成並みであった。	—	—

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イネ ヒメトビウンカ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率4.9% (平年24.8%)、10株当たり虫数0.0頭 (平年0.6頭) で平年に比べ少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率18.5% (平年32.6%)、10株当たり虫数0.1頭 (平年0.6頭) で平年に比べ少なかった。	県内全域	少 3,310
ツマグロヨコバイ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率9.9% (平年19.2%)、10株当たり虫数0.1頭 (平年0.6頭) で平年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率19.8% (平年27.4%)、10株当たり虫数0.1頭 (平年0.4頭) で平年に比べ少なかった。	県内全域	少 3,531
セジロウンカ	5月11日～7月23日の予察灯(県内3か所)における誘殺数は1,928頭(平年111頭)で平年に比べ多かった。 下層ジェット気流等の気象条件、予察灯の誘殺状況等から、5月27日(少飛来)、6月22日(中飛来)、25日(多飛来)、7月1日(多飛来)、10日(多飛来)、13日(中飛来)、19日(少飛来)頃に主要な飛来があったと推測された。 中旬の巡回調査では、発生ほ場率23.5% (平年38.6%)、10株当たり虫数1.1頭 (平年5.4頭) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率39.5% (平年54.3%)、10株当たり虫数0.5頭 (平年10.8頭) で平年に比べやや少なかった。	県内全域	少 7,062
トビイロウンカ	5月11日～7月23日の予察灯(県内3か所)における誘殺数は2頭(平年2.0頭)で、平年に比べやや多かった。 下層ジェット気流等の気象条件、予察灯およびほ場における誘殺状況等から、6月22日(少飛来)、25日(少飛来)、7月1日(中飛来)、10日(少飛来)、19日(少飛来)頃に主要な飛来があったと推測された。 中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年3.3%)、10株当たり虫数0頭 (平年0.04頭) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年6.3%)、10株当たり虫数0頭 (平年0.2頭) で平年並みであった。 萩市の巡回定点における下旬のすくい取り調査で、長翅成虫1頭が確認された。	萩市	少 1

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イネ コブノメイガ	<p>下層ジェット気流等の気象条件とほ場における確認状況から、6月25日（中飛来）、7月1日（中飛来）、7月10日（中飛来）、13日（中飛来）、19日（中飛来）頃に主要な飛来があったと推測された。</p> <p>中旬の巡回調査では、発生ほ場率18.5%（平年7.8%）、被害葉率0.0%（平年0.1%）、成虫払い出し虫数0.1頭/20回（平年0.2頭/20回）で平年に比べやや多かった。</p> <p>下旬の巡回調査では、発生ほ場率50.6%（平年22.7%）、被害株率4.5%（平年5.3%）、被害葉率0.1%（平年0.3%）、20回払い出し虫数1.1頭（平年0.7頭）で平年並みであった。</p>	県内全域	少 9,048
イチモンジセセリ (イネツトムシ)	<p>中旬の巡回調査では、発生ほ場率2.5%（平年0.7%）、25株当たりつと数0.1個（平年0.0個）で平年に比べ多かった。</p> <p>下旬の巡回調査では、発生ほ場率1.2%（平年2.0%）、25株当たりつと数0.0個（平年0.0個）で平年並みであった。</p>	県内全域	少 441
イネヨトウ	中旬、下旬の巡回調査では、発生は認められず、平年並みであった。	—	—
斑点米カメムシ類	<p>中旬の雑草地20回すくい取り調査では、124頭（平年109頭）で平年並みであった。主要種では、クモヘリカメムシ13頭（平年16頭：平年並）、アカスジカスミカメ92頭（平年77頭：平年並）、ホソハリカメムシ9頭（平年7頭：平年並）であった。</p> <p>下旬の雑草地20回すくい取り調査では、86頭（平年126頭）で平年に比べやや少なかった。主要種では、クモヘリカメムシ28頭（平年17頭：やや多）、アカスジカスミカメ30頭（平年85頭：やや少）、ホソハリカメムシ10頭（平年8頭：やや多）であった。</p> <p>6月21日～7月20日の予察灯（県内3か所）における主要種の誘殺数は、7,169頭（平年1,219頭）で平年に比べ多かった。内訳はクモヘリカメムシ44頭（平年14頭：多）、アカスジカスミカメ6,245頭（平年1,010頭：多）、アカヒゲホソミドリカスミカメ687頭（平年173頭：多）、ミナミアオカメムシ153頭（平年14頭：多）、イネカメムシ40頭（平年8頭：多）であった。</p>	県内全域	—

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)																		
イネ ニカメイガ	6月24日～7月23日の予察灯(県内3か所)における誘殺は認められなかった。中旬、下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。	—	—																		
フタオビコヤガ	6月24日～7月23日の予察灯(県内3か所)における誘殺数は8頭(平年2.3頭)で平年に比べやや多かった。中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年0.2%)、株当たり虫数0頭(平年0.0頭)で平年並みであった。下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年0.8%)、株当たり虫数0頭(平年0.0頭)で平年並みであった。	—	—																		
イネクロカメムシ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率6.2%(平年0.7%)、25株当たり虫数0.1頭(平年0.0頭)で平年に比べ多かった。下旬の巡回調査では、発生ほ場率1.2%(平年0.9%)、25株当たり虫数0.0頭(平年0.0頭)で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 1,103																		
ダイズ 吸実性カメムシ類	6月21日～7月20日の予察灯(県内3か所)における主要種の誘殺数は194頭(平年49頭)で、平年に比べ多かった。内訳は、イチモンジカメムシ10頭(平年5頭:やや多)、アオクサカメムシ31頭(平年30頭:やや多)、ミナミアオカメムシ153頭(平年14頭:多)であった。	県内全域	—																		
ハスモンヨトウ	7月のフェロモントラップ(防府市牟礼)の誘殺数は1,609頭であった。 6月21日～7月20日のフェロモントラップ(県内5か所)の誘殺数は3,308頭(平年2,336頭)で平年に比べやや多かった。 フェロモントラップでの誘殺数(頭) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>本年</th> <th>平年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>周南市熊毛</td> <td>437</td> <td>706</td> </tr> <tr> <td>山口市阿東</td> <td>878</td> <td>505</td> </tr> <tr> <td>萩市明木</td> <td>473</td> <td>139</td> </tr> <tr> <td>下関市清末</td> <td>901</td> <td>594</td> </tr> <tr> <td>柳井市伊陸</td> <td>620</td> <td>392</td> </tr> </tbody> </table> ※6月21日～7月20日の合計	地点	本年	平年	周南市熊毛	437	706	山口市阿東	878	505	萩市明木	473	139	下関市清末	901	594	柳井市伊陸	620	392	県内全域	—
地点	本年	平年																			
周南市熊毛	437	706																			
山口市阿東	878	505																			
萩市明木	473	139																			
下関市清末	901	594																			
柳井市伊陸	620	392																			

2 果樹

2024年7月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)	
カンキツ (調査ほ場数:19) かいよう病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率21.1% (平年8.1%)、発病果率3.1% (平年0.5%)、発病度1.4(平年0.5)で平年に比べ多かった。	県内全域	中	55
			少	164
			計	219
そうか病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率42.1% (平年5.1%)、発病果率6.5% (平年0.3%)、発病度2.6(平年0.2)で平年に比べ多かった。	県内全域	中	55
			少	384
			計	439
黒点病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率47.4% (平年61.6%)、発病果率6.7% (平年10.7%)、発病度2.3(平年2.5)で平年に比べやや少なかった。	県内全域	少	493
ミカンハダニ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率47.4% (平年30.4%)、寄生葉率6.8% (平年4.8%)で平年に比べやや多かった。	県内全域	中	55
			少	438
			計	493
ミカンサビダニ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.5%)、被害果率0% (平年0.0%)で平年並みであった。	—	—	—
チャノキイロアザミウマ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率5.3% (平年8.7%)、被害果率0.1% (平年0.2%)で平年並みであった。	県内全域	少	55
ナシマルカイガラムシ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率10.5% (平年12.8%)、寄生果率2.4% (平年1.1%)で平年並みであった。	県内全域	多	55
			少	55
			計	110
イセリアカイガラムシ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率5.3% (平年2.1%)で平年に比べやや多かった。	県内全域	少	55
ヤノネカイガラムシ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年1.0%)、被害果率0% (平年0.0%)で平年並みであった。	—	—	—
ルビーロウムシ ツノロウムシ	下旬の巡回調査では、発生は認められず、平年並みであった。	—	—	—
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年6.0%)、寄生新梢率0% (平年0.1%)で平年に比べ少なかった。	—	—	—

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
ナシ (調査ほ場数:14) 黒斑病 (二十世紀:8)	下旬の巡回調査では、発生ほ場率62.5% (平年27.8%)、発病葉率1.0% (平年0.1%)、発病新梢率9.4% (平年1.3%) で平年に比べ多かった。	県内全域	甚多 中 少 計
黒星病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率14.3% (平年23.3%)、発病葉率1.1% (平年0.8%) で平年に比べやや少なかった。	県内全域	中 少 計
うどんこ病	下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。	—	—
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率7.1% (平年12.0%)、寄生新梢率0.1% (平年1.3%) で平年並みであった。主要種はワタアブラムシであった。	県内全域	少
ハダニ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率14.3% (平年18.0%)、寄生葉率1.3% (平年4.6%) で平年並みであった。主要種はカンザワハダニであった。	県内全域	中 少 計
ニセナシサビダニ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率35.7% (平年39.3%)、被害新梢率3.2% (平年8.1%) で平年に比べやや少なかった。	県内全域	多 中 少 計
チュウゴクナシキジラミ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率7.1% (平年8.7%)、寄生葉率0.1% (平年0.4%) で平年並みであった。	県内全域	少
ハマキムシ類	下旬の巡回調査では、発生が認められず、平年並みであった。	—	—
フタモンマダラメイガ	下旬の巡回調査では、発生が認められず、平年並みであった。	—	—
ナシヒメシンクイ	6月26日～7月25日のフェロモントラップ(県内2カ所)の誘殺数は22頭(平年39.4頭)で平年に比べやや少なかった。	—	—
果樹全般 カメムシ類 (チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ)	6月26日～7月25日の予察灯(県内4カ所)における誘殺数は3,387頭(平年192.1頭)で平年に比べ多かった。 6月26日～7月25日のフェロモントラップ(県内4カ所)によるチャバネアオカメムシの誘殺数は58,900頭(平年2,754頭)で平年に比べ多かった。 スギ・ヒノキの毬果量調査(県内6カ所、6月下旬調査)では、スギの着果程度は平年並み、ヒノキの着果程度は平年に比べ少なかった。	—	—

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)																		
野菜、花き類 アブラムシ類	7月の黄色水盤トラップ(防府市牟礼)の誘殺数は17頭であった。	-	-																		
ハスモンヨトウ	7月のフェロモントラップ(防府市牟礼)の誘殺数は1,609頭であった。 6月21日～7月20日のフェロモントラップ(県内5か所)の誘殺数は3,309頭(平年2,336頭)で平年に比べやや多かった。 <u>フェロモントラップでの誘殺数(頭)</u> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>本年</th> <th>平年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>周南市熊毛</td> <td>437</td> <td>706</td> </tr> <tr> <td>山口市阿東</td> <td>878</td> <td>505</td> </tr> <tr> <td>萩市明木</td> <td>473</td> <td>139</td> </tr> <tr> <td>下関市清末</td> <td>901</td> <td>594</td> </tr> <tr> <td>柳井市伊陸</td> <td>620</td> <td>392</td> </tr> </tbody> </table> ※6月21日～7月20日の合計	地点	本年	平年	周南市熊毛	437	706	山口市阿東	878	505	萩市明木	473	139	下関市清末	901	594	柳井市伊陸	620	392	-	-
地点	本年	平年																			
周南市熊毛	437	706																			
山口市阿東	878	505																			
萩市明木	473	139																			
下関市清末	901	594																			
柳井市伊陸	620	392																			
オオタバコガ	7月のフェロモントラップ(防府市牟礼)の誘殺数は75頭であった。	-	-																		
シロイチモジヨトウ	7月のフェロモントラップ(防府市牟礼)の誘殺数は10頭であった。	-	-																		

お問い合わせ先
 山口県病害虫防除所
 TEL (0835)28-1211(代)
 E-mail a172011@pref.yamaguchi.lg.jp